

登録コード	A9543900		開講年度	2026			
授業科目	中等基礎教育実習					担当教員	保坂 毅
英文授業名	Teaching Training						藤井 善章
単位数	4	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	4年次生（平成27年度以降入学生対象）
講義室				授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	2022Aカリ, 2021Aカリ, 2020Aカリ, 2019Aカリ						
	【2022年度以前カリ対象】豊かな人間性と幅広い教養を修得している				⇔	・教職課程での学びを生かし、実践的な教育活動を体験することを通して、自らのカリキュラム・マネジメントの資質能力を開発すると同時に、コミュニケーション能力を高める。	
	2026A3編（24A）, 2025A3編（23A）, 2024Aカリ, 2023Aカリ						
	【2024年度以前カリ対象】豊かな人間性と共通教育による幅広い教養を築き、農学の専門分野における基礎学力を修得している。				⇔	・教職課程での学びを生かし、実践的な教育活動を体験することを通して、自らのカリキュラム・マネジメントの資質能力を開発すると同時に、コミュニケーション能力を高める。	
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	教育実習校（中等教育）において、中等教育における教科指導や生徒指導等の領域教育・学校運営等についての基礎的内容について、様々な角度から実践的・体験的に教育活動を学ぶ。						
(5)授業計画	実施時期：5月～9月（6月上・中旬頃に行うことを原則）実習校と協議して決定します。 全授業時間…120時間以上（実習期間3～4週間） ・授業参観 ・授業担当（研究授業を含む） ・放課後の研究指導 ・学級経営の参加 ※実習録提出後に授業アンケートを実施してください。						
(6)自主学習の指針	教育実習受入校の担当教員の指示に従ってください。						
(7)成績評価の基準	教育実習の「実習録」,「評価書」,「出勤簿」に基づいて評価します。 授業の達成目標の水準にあるか否かの基準は次の通りです。 卓越している（秀, 90～100点）：上記3点全ての内容が優れていて、教員を感心させるレベルにある かなり上にある（優, 80～89点） やや上にある（良, 70～79点） 水準にある（可, 60～69点） 水準よりやや下にある（不可, 50～59点） 水準にない（不可, 49点以下）						
(8)事前事後学習の内容	教育実習受入校の担当教員の指示に従ってください。 関連の授業として「教育実習事前・事後指導」が設定されており、こちらも必ず受講してください。						
(9)テストやレポートの予定	必要があれば指示します。						
(10)成績評価の方法	教育実習の「実習録」,「評価書」,「出勤簿」に基づいて評価します。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	質問・相談は、随時、下記で受け付けます。 ・保坂 毅：D304室（伊那キャンパス）、内線2318, 0265-77-1633 ・藤井善章：教職支援センター（松本キャンパス）、内線811-7324, 0263-37-3224 Eメール fujiiy@shinshu-u.ac.jp ・藤江明雄：教職支援センター（松本キャンパス）、内線811-7297, 0263-37-3367						
(12)履修上の注意	「教える」学びと「教えることの難しさ」を十分に認識してください。						
【教科書】	藤井善章・小山茂喜編「教育実習・介護等体験 安心ハンドブック」学事出版（2026）2200円						
【参考書】	なし						